



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 ハリマ共和物産  
コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 津田 信也

TEL 079-253-5217

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	20,220	5.6	687	2.6	912	1.0	520	5.3
25年3月期第2四半期	19,140	0.4	670	△10.6	903	△7.1	494	△6.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 538百万円 (11.6%) 25年3月期第2四半期 482百万円 (△10.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	99.71	—
25年3月期第2四半期	94.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	18,546	—	11,782	—	63.4	2,251.98
25年3月期	18,117	—	11,360	—	62.6	2,171.43

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 11,761百万円 25年3月期 11,340百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.2	1,290	1.9	1,690	0.2	990	0.3	189.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	5,441,568 株	25年3月期	5,441,568 株
26年3月期2Q	218,939 株	25年3月期	218,860 株
26年3月期2Q	5,222,652 株	25年3月期2Q	5,222,736 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が主導する大規模な金融緩和政策及び経済対策による円安や株高を背景に、景気は緩やかに回復の兆しが見られます。しかしながら中国や新興国経済の減速が国内景気を下押しする懸念もあり、楽観できない状況が続いております。

当流通業界におきましても、来春に予定されている消費増税や、円安による原材料価格の値上げなどに対して消費者の生活防衛意識が高まるとともに、小売店の業種を超えた顧客獲得競争の影響もあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業及び物流関連事業が連携しながら顧客に対する流通サービスの向上へ全力で取り組み、同時に収益性の確保にも努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高20,220百万円(前年同期比105.6%)、営業利益687百万円(前年同期比102.6%)、経常利益912百万円(前年同期比101.0%)、四半期純利益520百万円(前年同期比105.3%)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の内容は次のとおりであります。

#### 《卸売事業》

卸売事業におきましては、殺虫剤などの季節商材が堅調に推移し、また既存顧客との取引深耕に注力したことから売上高は17,292百万円(前年同期比105.6%)と増収となったものの、依然として厳しい企業間競争の影響を受けて利益率が低下し、セグメント利益は138百万円(前年同期比51.4%)と減益になりました。

#### 《物流関連事業》

物流関連事業におきましては、受託先企業の業容拡大とともに取扱い物量が増加し、また物流センターの業務効率化を推し進めたことにより、売上高は2,860百万円(前年同期比103.9%)、セグメント利益690百万円(前年同期比119.4%)となりました。

#### 《その他の事業》

不動産賃貸業及び前連結会計年度より開始した太陽光発電事業等を含むその他の事業におきましては、売上高67百万円(前年同期比462.7%)、セグメント利益40百万円(前年同期比323.2%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は18,546百万円(前連結会計年度末比428百万円増加)となりました。流動資産につきましては10,447百万円(前連結会計年度末比387百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、現金及び預金が995百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,099百万円(前連結会計年度末比41百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、投資その他の資産が54百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は6,764百万円(前連結会計年度末比7百万円増加)となりました。流動負債につきましては5,804百万円(前連結会計年度末比12百万円減少)となりました。主な増減の要因としましては、未払法人税等が128百万円増加したものの支払手形及び買掛金が168百万円減少したことによるものであります。固定負債は960百万円(前連結会計年度末比20百万円増加)となりました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は11,782百万円(前連結会計年度末比421百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、利益剰余金が405百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は2,216百万円となり、前連結会計年度末と比較して995百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、1,280百万円(前年同期比671.9%)となりました。これは主に仕入債務の減少額が前年同期より414百万円減少したこと及び法人税等の支払額が前年同期より292百万円減少したこと、また売上債権の減少額が前年同期より286百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は338百万円(前年同期比64.4%)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が200百万円増加した一方で貸付けによる支出が167百万円減少し、また投資有価証券の取得による支出が139百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られた資金は53百万円(前年同期比7.3%)となりました。これは主に短期借入れによる収入が純額で前年同期より780百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,381,965	2,377,166
受取手形及び売掛金	6,014,087	5,753,218
商品	2,023,772	1,802,593
その他	641,810	515,523
貸倒引当金	△1,680	△1,396
流動資産合計	10,059,955	10,447,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,548,684	1,493,317
土地	3,798,984	3,798,984
その他（純額）	770,774	822,820
有形固定資産合計	6,118,444	6,115,122
無形固定資産	53,367	43,861
投資その他の資産	1,886,110	1,940,494
固定資産合計	8,057,922	8,099,478
資産合計	18,117,878	18,546,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,026,345	2,858,168
短期借入金	1,420,000	1,590,000
未払法人税等	275,003	403,645
賞与引当金	48,933	93,169
その他	1,046,719	859,105
流動負債合計	5,817,001	5,804,088
固定負債		
退職給付引当金	321,034	334,410
役員退職慰労引当金	235,604	242,458
その他	383,495	383,332
固定負債合計	940,133	960,201
負債合計	6,757,134	6,764,289

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	690,265	690,265
利益剰余金	10,353,310	10,759,153
自己株式	△188,000	△188,082
株主資本合計	11,575,104	11,980,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,668	72,952
土地再評価差額金	△288,147	△288,147
為替換算調整勘定	△4,887	△4,425
その他の包括利益累計額合計	△234,367	△219,620
少数株主持分	20,005	21,047
純資産合計	11,360,743	11,782,293
負債純資産合計	18,117,878	18,546,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	19,140,168	20,220,652
売上原価	16,552,818	17,537,409
売上総利益	2,587,350	2,683,242
販売費及び一般管理費	1,916,901	1,995,347
営業利益	670,448	687,895
営業外収益		
受取利息	5,063	6,113
受取配当金	6,258	8,497
仕入割引	165,705	156,879
その他	68,533	66,689
営業外収益合計	245,559	238,180
営業外費用		
支払利息	4,386	3,937
売上割引	8,512	9,710
その他	—	37
営業外費用合計	12,899	13,686
経常利益	903,109	912,389
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,019
特別利益合計	—	3,019
特別損失		
投資有価証券評価損	500	—
特別損失合計	500	—
税金等調整前四半期純利益	902,608	915,408
法人税等	405,287	392,133
少数株主損益調整前四半期純利益	497,320	523,275
少数株主利益	2,876	2,532
四半期純利益	494,444	520,742



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	497,320	523,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,337	14,284
為替換算調整勘定	137	462
その他の包括利益合計	△15,200	14,746
四半期包括利益	482,120	538,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,243	535,489
少数株主に係る四半期包括利益	2,876	2,532

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	902,608	915,408
減価償却費	129,606	144,061
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	646	△283
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,237	44,235
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,142	13,375
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	6,854
受取利息及び受取配当金	△11,321	△14,611
支払利息	4,386	3,937
投資有価証券評価損益 (△は益)	500	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,019
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,154	260,869
たな卸資産の増減額 (△は増加)	204,103	221,178
仕入債務の増減額 (△は減少)	△582,931	△168,176
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,969	49,661
その他	△2,588	△3,154
小計	681,209	1,470,338
利息及び配当金の受取額	6,358	13,081
利息の支払額	△4,682	△3,511
法人税等の支払額	△492,330	△199,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	190,555	1,280,371
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△128,116	△160,548
定期預金の払戻による収入	128,112	160,545
有形固定資産の取得による支出	△119,590	△319,833
有形固定資産の売却による収入	3,705	—
無形固定資産の取得による支出	△17,714	△7,652
投資有価証券の取得による支出	△203,469	△63,892
投資有価証券の売却による収入	—	4,519
貸付けによる支出	△167,685	—
貸付金の回収による収入	6,639	36,511
保険積立金の積立による支出	△43,787	△43,387
保険積立金の解約による収入	42,024	46,406
その他の支出	△27,295	△2,018
その他の収入	815	10,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△526,363	△338,944
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	12,270,000	11,170,000
短期借入金の返済による支出	△11,320,000	△11,000,000
長期借入金の返済による支出	△106,492	—
配当金の支払額	△109,800	△115,146
自己株式の取得による支出	△14	△81
少数株主への配当金の支払額	△1,490	△1,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	732,203	53,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	150	489
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396,545	995,197

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	1,110,760	1,221,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,507,306	2,216,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	16,371,250	2,754,343	19,125,593	14,575	19,140,168	—	19,140,168
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	164	31,801	31,965	—	31,965	△31,965	—
計	16,371,414	2,786,145	19,157,559	14,575	19,172,134	△31,965	19,140,168
セグメント利益	270,117	578,270	848,388	12,439	860,827	△190,378	670,448

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△190,378千円にはセグメント間取引消去4,741千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△195,120千円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	17,292,329	2,860,879	20,153,209	67,443	20,220,652	—	20,220,652
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	148	34,883	35,032	—	35,032	△35,032	—
計	17,292,477	2,895,763	20,188,241	67,443	20,255,684	△35,032	20,220,652
セグメント利益	138,902	690,334	829,236	40,203	869,439	△181,544	687,895

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△181,544千円にはセグメント間取引消去4,671千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△186,215千円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。